

福島県生活環境部
消費生活課
電話(直通) 024-521-7736

石油製品の価格動向調査の結果について

県内の石油製品4品目について、9月10日～17日（13日～15日を除く）に価格動向調査を実施しましたが、その結果については以下のとおりです。

1 石油製品の価格動向調査の結果（非定店調査）

（単位：円、消費税込み）

品目名	規格・容量	店舗形態	前月調査の 平均価格	9月調査の 平均価格	対前月比 (%)
ガソリン	レギュラー1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	184	172	▲6.5
		セルフ	181	168	▲7.2
軽油	個人消費向け1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	165	155	▲6.1
		セルフ	162	151	▲6.8
灯油	店頭価格、18ℓ	一般店舗	2,309	2,188	▲5.2
		セルフ	2,276	2,173	▲4.5
	配達価格、18ℓ	一般店舗	2,434	2,308	▲5.2
LPガス	一般家庭用、10m ³	一般店舗	7,465	7,685	2.9

◎ 9月調査では、ガソリン、軽油、灯油の3品目が大幅に値下がりした。

原油価格の下落により、ガソリンが対前月比12円安（▲6.5%）、軽油が対前月比10円安（▲6.1%）、灯油が対前月比121円安（1ℓあたり6.7円、▲5.2%）となり、ガソリン、軽油の価格下落は、揮発油（ガソリン）税の暫定税率が失効した4月以来、5か月ぶりとなった。

LPガスは、対前月比220円高(2.9%)と前月調査に引き続き値上がりし、最高値を更新した。

原油価格の急落により、石油元売各社の10月の原油調達コストが前月より下がるとの見通しがあるが、一部の石油元売においては、10月から卸価格の決定方式を月毎に原油調達コストに連動させる方式から週毎に市場価格に連動させる方式に変更するため、海外原油市場の動向と併せ、石油製品の価格・需給動向を引き続き注視していく必要がある。

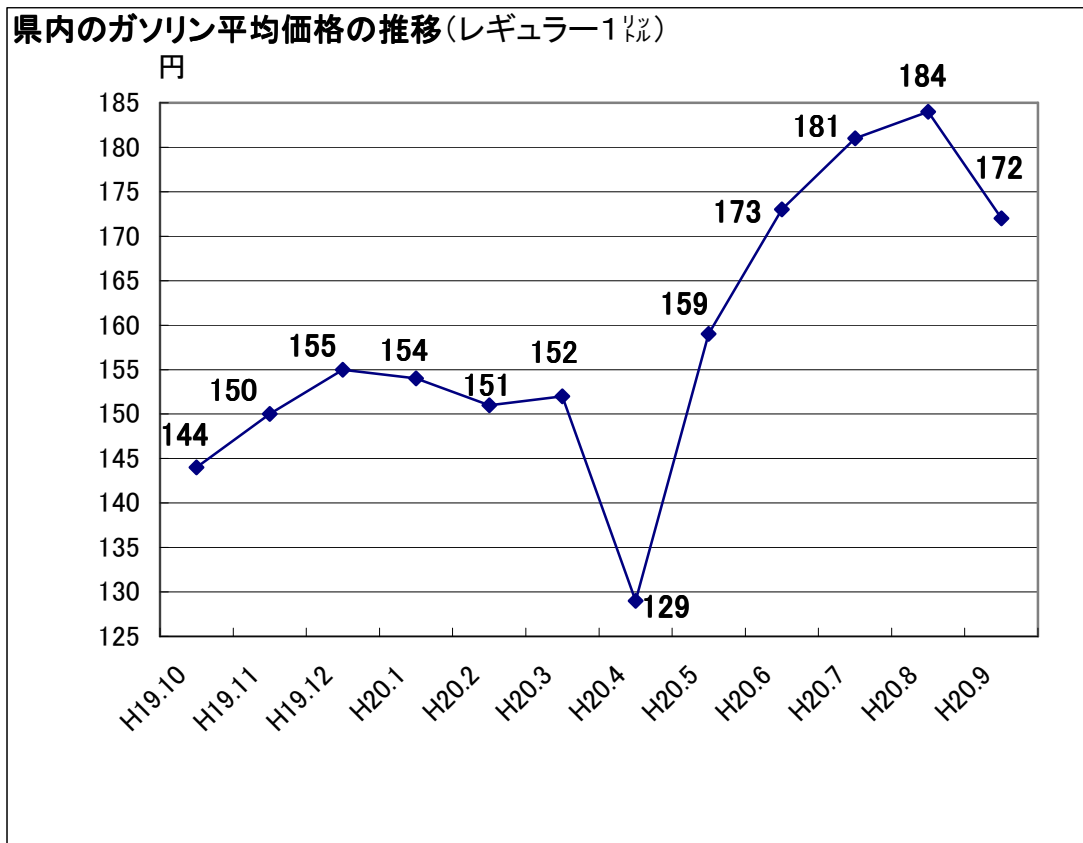
[参考：調査方法等]

- (1) 県内7振興局において、調査期間（上記記載）に調査店舗に出向き、当該店舗において表示価格の確認及び聞き取りにより価格を調査（各調査店舗における価格は、調査期間中における任意の調査日・時間現在の価格）。
- (2) 各振興局における調査店舗数は次のとおり
 ガソリン : 一般店舗5、セルフスタンド2、 軽油 : 一般店舗5、セルフスタンド2
 灯油（店頭）：一般店舗5、セルフスタンド2、 灯油（配達）：一般店舗7
 LPガス : 一般店舗7
- (3) 上記の結果は7振興局における調査結果の平均値。
 例：ガソリン（一般店舗）：7振興局×5店舗＝35店舗の平均値

2 県内の石油製品価格の推移

(1) ガソリン価格

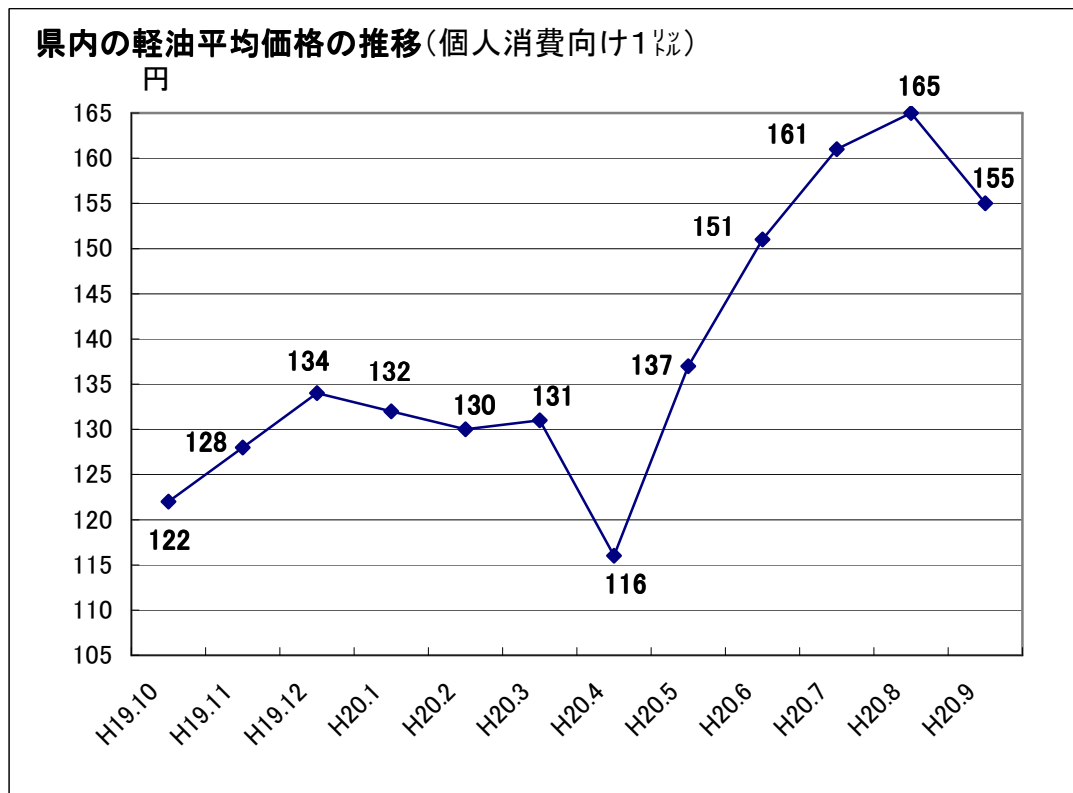
※ 一般店舗価格



◎ 8月調査と比較し、9月は12円値下がりし172円となった。

(2) 軽油価格

※ 一般店舗価格



◎ 8月調査と比較し、9月は10円値下がりし155円となった。

(3) 灯油価格

※一般店舗価格



◎ 8月調査と比較し、9月は121円(1ℓあたり6.7円)値下がりし、2,188円となった。

(4) LPガス価格

※一般店舗価格



◎ 8月調査と比較し、9月は220円値上がりし、7,685円となった。